※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０２

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	ウェルビーイングにつなぐ　家庭基礎（教育図書）						
副教材等	ＬＩＦＥ　おとなガイドデジタル＋（プラス）　（教育図書）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭科の学びは「ゆたかにいきる」ことに繋がる要素がたくさんあります。実生活や社会の様々な問題・課題について１年を通して学び、これからの社会を支えるために何ができるのかを一緒に考え、実践しましょう。

・座学で基本的な知識を習得します。
・実習で必要な技能を習得し、さらなる理解を促進します。
・グループ学習や発表を通じて他者の意見を知り、尊重できるようします。対話を通じて深い学びを実感できるようにします。

２　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ，実践的・体験的な学習活動を通して，様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次の通り身につけることを目指す。

（１）人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を深めるとともに、それらに係る技能を身につける。

（２）家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身につける。

（３）様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとする。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，家族・家庭の意義，家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め，生活を主体的に営むために必要な家族・家庭，衣食住，消費や環境などについて理解しているとともに，それらにかかわる技能を身につけている。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。	さまざまな人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，地域社会に参画しようとするとともに，自分や家庭，地域の生活を創造し，実践しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	衣生活と健康	・被服の役割を考える ・被服を管理する ・被服を入手する	a:被服材料や被服の管理に必要な知識や技能を身につけている。 b: 主体的に衣生活を営むことができるよう目的や個性に応じた健康で快適，機能的な着装について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 自身の衣生活の分析を通して，衣服に関心を持ち，現代の衣生活に関心を持とうとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 レポート 授業プリント	レポート 授業プリント 授業観察
	衣生活と健康	被服製作 トートバッグ製作	a:材料の選択，日常の管理の方法を習得するとともに，基礎的なミシン縫い・手縫いなどの縫製技術を身につける。 b:素材、縫製を工夫して生活場面に合った被服を選べる力を身に付けている。 c: 被服製作実習において，製作活動に意欲的にとりくんでいる。	定期考査 授業プリント 実習作品	定期考査 レポート 授業プリント	レポート 授業プリント 授業観察

※令和４年度以降入学生用

前期	青年期の自立と家族・家庭	・生活設計 ・家族を築く ・これからの家庭生活と社会	a:家族・家庭の機能や家庭を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めている。 b: 家庭や地域のよりよい生活を創造するために，責任をもって行動することについて問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 青年期の自立と家族・家庭について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 レポート 授業プリント	レポート 授業プリント 授業観察
	子どもの生活と保育	・子どもの発達と発育 ・子どもの生活 イヤイヤ期ロールプレイング ・子育て社会の課題 ビデオ視聴	a: 乳幼児期の心身の発達や親の役割、子育て支援について理解している。 b:子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 子供の生活と保育について，課題の解決に主体的に取り組んだり，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 授業プリント 実習レポート	定期考査 レポート 授業プリント	レポート 授業プリント 授業観察

※令和４年度以降入学生用

後期	高齢期の生活と福祉	・高齢者の心身の特徴 高齢者疑似体験 ・超高齢社会の課題 ・共生社会と福祉	a：高齢期の心身の特徴や高齢者の自立生活の支援や介護について理解している。 b：高齢者の自立生活を支えるために，家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し，論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c：共生社会と福祉について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 授業プリント 実習レポート	定期考査 レポート 授業プリント	レポート 授業プリント 授業観察
	食生活と健康	・食事と栄養・食品 ・食生活の選択と安全 ・調理の基礎 調理実習 ・持続可能な食生活	a：食品の栄養的特質や食品衛生について理解している。目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。 b：食品の調理上の性質や食の安全、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画について問題点を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c：食生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 授業プリント 実習レポート	定期考査 レポート 授業プリント	レポート 授業プリント 授業観察

※令和４年度以降入学生用

後期	住生活と住環境	・住居の機能 平面計画 ・安全で快適な住生活 ・これからの住生活	a: ライフステージに応じた住生活の特徴や防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解している。適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 b: 住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 c: 様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，住生活と住環境について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，自分や家庭，地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。	定期考査 授業プリント	定期考査 レポート 授業プリント 実習作品	レポート 授業プリント 授業観察
	消費生活と経済計画	・契約と多様化する支払方法 ・消費者問題と消費者保護 ・家計管理 ライフサイクルゲーム ・将来の経済計画	a:生活情報を適切に収集・整理できる。契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解している。消費生活の現状と課題、家計管理、生活における経済と社会との関わりについて理解している。 b：自立した消費者として，生活情報を活用し，適切な意思決定に基づいて行動すること、・生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性、・責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ｃ：様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，生活における経済の計画や消費行動と意思決定について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。	定期考査 授業プリント 実習レポート	定期考査 レポート 授業プリント	レポート 授業プリント 授業観察

※令和４年度以降入学生用

後期	ホームプロジェクト	ホームプロジェクト発表	ａ：ホームプロジェクトを実践することができる知識を身につけている。 ｂ：生活の上の問題を見いだし、解決を目指して考え工夫している。 ｃ：ホームプロジェクトついて関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。	レポート	発表	生徒による相互評価

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度